

新入生の皆さん、本日は誠にありがとうございます。共栄大学を代表して、皆様のご入学を心より歓迎いたします。そして、皆さんを長年にわたり温かく支えてこられたご家族や関係者の皆さまがたに対し、心よりお祝いを申し上げます。ありがとうございます。

また、岩谷市長をはじめとした、ご来賓の皆さま、本日はご多忙の中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。皆さまの温かいご支援と激励は、本学の発展にとって大きな力となっております。ここに深く感謝申し上げます。

さて、これからの4年間の大学生活を迎えるにあたり、新入生の皆さんの中には、正直、自分の将来のイメージがなく、それを見つけるために大学に入学した人もいるでしょう。逆に、小学校や幼稚園の先生に成るなど、自分の将来の目標が明確にあり、共栄大学においてその目標を達成するために必要なものを手にいれようと考えている人もいます。

本日はこのおめでたい席で皆さんに「大学は何をすところなのか」、「共栄大学の原点である理念『至誠の精神』」、そして「社会の一員になる意味」の三つについてお話しをさせて頂きたいと思います。

一つ目は「大学は何をすところなのか」についてです。大学とは、単なる学問の場所にとどまらず、皆さんが人として成長し、社会で活躍するための準備をする重要な舞台です。大学では新しい知識を獲得するだけでなく、新しい友人や仲間との出会い、異なる文化、価値観、信念を持つ人々と触れ合う機会などがあります。そして、多様性を尊重し、受け入れることで、世界をより広く深く理解し、互いに尊重し合う姿勢を身につける機会が与えられます。すなわち、大学の4年間は皆さんの価値観や考え方を広げ、自分自身を確認する探索と自己発見の旅でもあるわけです。また、大学は、皆さんが夢や目標を追求し、自分自身の可能性を探求する舞台でもあります。ここでの学びは、ただ知識を増やすだけでなく、問題解決能力、コミュニケーションスキル、リーダーシップ能力など、変化の激しい時代において、皆さんがご自身で情報を収集し、判断する力を養うものです。そのためには自己管理や時間管理、目標設定など、自らの学びと生活をコントロールする力が求められます。失敗や困難もあるかもしれませんが、それらを乗り越えることで、より強く、より成熟した人間として成長することができるでしょう。新しい挑戦や体験を通じて、自分の強みや弱みを知り、それを克服し、成長することができる環境がこの共栄大学にはあると思います。

二つ目は「共栄大学の原点である理念『至誠の精神』」についてです。共栄大学の教育理念は共栄学園の建学の理念である「至誠一貫」を原点としています。「至誠一貫」とは、どんな時でも、どんな状況の変化の中でも、至高の誠実さである至誠の心をもって、明るく、前向きにあらゆることを乗り越えていくことなのです。困難や試練の時こそ、自らの価値観と信念を見つめ直し、精神的な強さと決意を示すことが求められます。至誠の精神は、正直さ、誠実さ、そして他者への思いやりに基づいています。皆さん、至誠の精神をもって、是非、大学4年間という

貴重な時間を有効に活用してください。まずは、今日からキャンパスでは他者への思いやりをもって、誠実に、気持ちよく「挨拶」をしましょう。きっと、相手に気持ちが伝わり、気持ちの良い「挨拶」が返ってくるはずです。「誠実に挨拶」をすることで、気持ちが前向きになり、仲間ができ、行動を起こすことが出来るようになります。自らの可能性を信じて、多くのことを学び、多くの人と出会い、多くのことに挑戦してください。無駄なことなど何一つありません。後から考えると、皆さんのしてきた挑戦や経験のひとつひとつに意味があり、すべてが繋がっていることがわかると思います。

三つめは「社会の一員になる意味」についてです。ここにいる皆さんは18歳以上の成人であります。成人の皆さんにまず意識してほしいのは、自分の行動が、仲間や、大学、社会に対して、どう影響するかを考えることです。社会の一員になると言う、ボランティア活動や大きな取り組みを想像するかもしれませんが、しかし、本質はもっと身近なところにあります。先ほども触れた「挨拶をきちんとする」、「約束や時間を守る」、「周囲に良い影響を与える行動を取る」が社会の一員になるための基本です。こうした一つひとつの行動が、大学や地域、ひいては社会への貢献です。皆さんは、共栄大学生として、社会から、常に見られる存在です。皆さんの振る舞いが、この大学の評価そのものになります。学校の試験の点数は0点より下はありませんが、社会では、皆さんの振る舞い次第では、周囲へ大きなマイナスの影響を与え、先輩達や大学関係者が長年かかって築き上げた大学の信頼が一瞬にして崩れてしまうこともあります。共栄大学の共栄は「ともに栄える」を意味します。そして共栄大学の使命は、「社会の変化や多様性を柔軟に受け入れ、他者への思いやりと至高の誠実さを保ち、自分のやるべきことに真摯に取り組む、全ての関係者と共に栄え、成長し続ける」ことであります。皆さんはその共栄大学の中で、社会の一員として、自分の行動が社会にどう影響するかを良く考え、行動して頂きたいと思います。

むすびに、本日は皆さんに「大学は何をすることなのか」、「共栄大学の原点である理念『至誠の精神』」、そして「社会の一員になる意味」の三つのことについてお話をさせていただきました。皆さんにおかれましては、是非、至誠の精神をもって、社会の一員として、大学4年間という貴重な時間を有効に活用して、いろいろなことに挑戦してください。皆さんが充実した大学生活を送り、将来に向けて輝かしい道を歩んでいけることを教職員一同、全力で支援いたします。わからないこと、不安なことがあれば、ためらわずに教職員に相談してください。親身になって相談に乗ってくれるはずです。

以上で私からの式辞といたします。本日はご入学、誠におめでとうございます。

2026年4月7日

共栄大学

学長 平林信隆